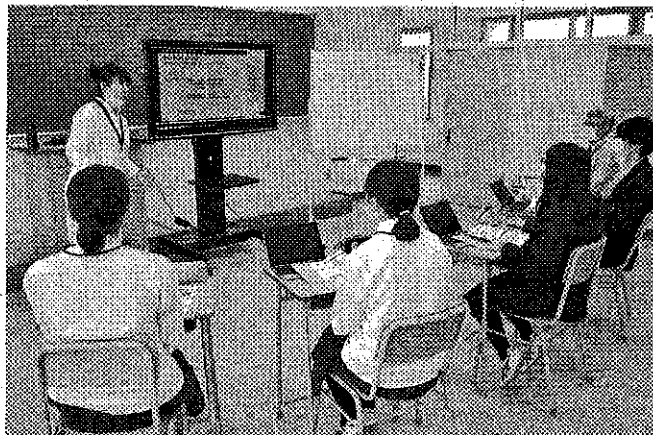


人の心揺さぶる 商品の開発を

白糠高で講話

【白糠】白糠高校（田村信明校長）でこのほど、地域おこし協力隊員の北田純子さんを講師に「地域貢献商品開発」の事前授業が行われた。町の特産品や観光、

マーケティングのプロセスを解説する北田さん



経済についての知識を得ることなどを狙いに、簿記を選択した3年生5人が実際

に商品化を目指す。

授業では広告制作ディレクターなどを務めた北田さんが商品開発に必要なマーケティングのプロセスを紹介。異なる視点からの分析を組み合わせる「マーケティング・ミックス」について「企業の価値で作った物を押し付けても、顧客は手に取ってくれない。顧客にとつての価値という視点が大事」と解説した。

日頃は潜在化している人の本音、欲望を意味する言葉「インサイト」を取り上

げ「人の心を揺さぶる商品を開発できれば天下無敵」と訴えた。大学で経済を学びたいという遠藤慎さんは「マーケティング・ミックスは考えが一つの型にはまっていなくて、さまざまな考え方ができると感じた」と話していた。（水谷友路）